年間授業計画 新様式

八王子北高等学校 令和５年度（２学年用）教科　芸術　科目 音楽Ⅱ

教　科：芸術　　科　目：音楽Ⅱ　　単位数：2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　　D　組

教科担当者：（　A組～D組　）

使用教科書　（ 音楽Ⅱ　tuttit＋（トゥッティプラス）　）

教科　芸術　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな情操を養う。

科目　音楽Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽Ⅰの学習成果を踏まえ、文化的・歴史的背景や音楽の多様性について理解を深め、より広い視野で音楽を捉えることができるようにする。個性豊かな音楽表現を創意工夫できるために必要な技能を身に付け高めることができる。	音や音楽を知覚・感受し、思考・判断する過程を充実させ、音楽を評価しながらその美しさを深く味わって聴く力を高める。	主体的・協働的な音楽活動を通して生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに音や音楽と生活や社会との関わりについて考え、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度や音楽の知的財産を尊重する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	ギターを楽しもう 【知識及び技能】ギターの奏法や音階について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】奏法や音色などを工夫して演奏する。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に演奏に取り組む。	・ギターの種類と特徴 ・各部の名称と弦の音程 ・調弦 ・開放弦の練習 ・簡単な楽曲の練習		○		○	【知識・技能】楽器の音色や奏法との関わり、様々な音楽表現の特徴について理解している。奏法を習得している。 【思考・判断・表現】音色やリズム、旋律、テクスチュアを知覚し、どのように演奏するか意図を明確に持っている。 【主体的に学習に取り組む態度】奏法を高度に習得すること、音楽表現を創意工夫することに関心を持ち、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	歌声を響かせよう 【知識及び技能】様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。効果的な表現をするための発声法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】音楽の特性に合った表現を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に表現の工夫をする。	・Ｔｏｍｏｒｒｏｗ ・プリテンダー ・音名について	○				【知識・技能】様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。姿勢や呼吸法など身体の使い方などを意識して歌っている。音名について理解している。 【思考・判断・表現】音色やリズム、旋律、テクスチュアを知覚し、どのように演奏するか考え創意工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】曲想と歌詞のかかわりに関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	交響曲の仕組みを知ろう 【知識及び技能】表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】音楽表現の共通性や固有性について考え音楽の良さや美しさを味わい聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】オーケストラの響きやソナタ形式において主題が展開されたり再現されたりする面白さを感じつつ主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・中世ルネサンス～バロックの楽器と作曲者について。 ・交響曲の仕組みを知ろう。 ・鑑賞				○	【知識・技能】各時代の音楽における特徴と文化的歴史的背景との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】音色、旋律、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら楽曲の良さや美しさを味わって聴いている。 【主体的に学習に取り組む態度】西洋音楽の歴史を文化的歴史的背景の学習でたどることに関心を持ち、主体的協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	7
2学期	ギター演奏を深めよう 【知識及び技能】ギターの奏法や音階についてさらに理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】楽曲の特徴を知覚し、どの様に表現に結びつけるかより深く考えて演奏する。 【学びに向かう力、人間性等】音楽表現の創意工夫をする。	・ギターアンサンブル 「きらきら星」 ・音素材を効果的に取り入れた演奏(グループ活動)		○			【知識・技能】楽器の音色や奏法との関わり、様々な音楽表現の特徴についてより深く理解している。奏法をより高度に習得している。 【思考・判断・表現】音色やリズム、旋律、テクスチュアを知覚し、より深い表現意図を持って演奏できている。 【主体的に学習に取り組む態度】音楽表現をより高度に習得し、創意工夫することに関心を持って一層主体的・協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	混声合唱を美しく響かせよう 【知識及び技能】合唱特有の発声法や曲想表現の方法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】他者との調和を意識して豊かな響きの表現を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】主体的・協働的に歌唱表現の工夫をする。	・大きな古時計 ・合唱曲「虹」 ・音符の長さ・休符の長さ ・反復記号	○				【知識・技能】曲想と音楽の構造や歌詞との関わり、言葉の特性に応じた発声との関わりについて理解している。歌詞表現などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受しつつ他者との調和を意識した表現意図をもって歌っている。 【主体的に学習に取り組む態度】他者と調和のとれた発声で歌うことに関心を持ち、主体的・協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	物語と音楽との関わり 【知識・技能】ミュージカルなどの総合芸術においてどのように多文化と影響しあい発展していったかを理解する。 【思考・判断・表現】音楽の効果を感受しながらその作品に対する評価とその根拠、音楽表現について考え自分の言葉で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組む。	・総合芸術について ・ミュージカル「キャッツ」		○		○	【知識・技能】オペラやミュージカルの特徴や、作品の背景を理解している。 【思考・判断・表現】曲の特徴と声の表現の関わりを感受し、音楽表現の共通性について考えながら鑑賞し自分の考えを表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】音楽と他の文化の影響や発展について興味を持ち、主体的、協働的に鑑賞に取り組んでいる。	○	○	○	5
	協奏曲の魅力を探ろう 【知識及び技能】曲想の表現上の効果と音楽の特徴と文化的・歴史的背景の関わりについて理解を深める。。 【思考力、判断力、表現力等】音楽の特徴を知覚し、楽曲に対する評価とその根拠について自ら味わって聴く。 【学びに向かう力、人間性等】作曲者の生涯に興味を持ち主体的・協働的に鑑賞の授業に取り組む。	・ショパンのピアノ協奏曲第1番 ・ベートーベンピアノ協奏曲第5番「皇帝」 ・ラフマニノフピアノ協奏曲第2番 ・作曲家年表 ・音楽史と史実				○	【知識・技能】音楽の文化的・歴史的背景を踏まえた上で、曲想や表現上の効果と構造との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】音色、リズム、速度、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら曲を味わい、根拠をもって楽曲の評価する（感想を著す）ことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】オーケストラの響きやソナタ形式において主題が展開される面白さに関心を持ち、主体的に学習活動に取り組んでいる。	○	○	○	5
3学期	混声合唱を美しく響かせよう 【知識及び技能】曲の構造や歌詞の内容について理解し、発声法や曲想表現の方法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】曲の特徴を知覚し、表現の工夫をする。 【学びに向かう力、人間性等】合唱の響きを楽しみ表現する。	・混声３部合唱曲「信じる」	○				【知識・技能】曲想と音楽の構造や歌詞との関わり、曲想や表現上の効果について理解している。他者との調和を意識して歌う技能、楽曲の特徴を生かして歌う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】旋律、テクスチュア、強弱などを知覚しどのように歌うか表現意図を持っている。 【主体的に学習に取り組む態度】混声合唱の響きを味わいながら他者との調和を意識することや歌詞の内容を理解しながら表現を工夫することに関心を持ち、主体的協働的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	アンサンブルを楽しもう 【知識及び技能】創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な奏法や技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】音色、速度、旋律等を知覚し演奏の表現に相違工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】他者との調和を意識し主体的・協働的に活動に取り組む。	・ギターアンサンブル ・エチュード集 ・Cavatina ・スカボローフェア		○			【知識及び技能】創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な奏法や技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】音色、速度、旋律等を知覚し演奏の表現に相違工夫をしている。 【学びに向かう力、人間性等】他者との調和を意識し主体的・協働的に活動に取り組もうとしている。	○	○	○	10 合計 70